

Cisco IP 電話の多重脆弱点

severity アドバイザリーID : cisco-sa-20020522-ip-phone-vulnerability
初公開日 : 2002-05-22 16:00
バージョン 1.1 : Final
回避策 : [Yes](#)
Cisco バグ ID :

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

複数の脆弱性は Cisco IP フォンで識別され、修復されました。1 脆弱性は特定タイプのネットワークトラフィックが受け取られるとき残りにより電話は再起動しますが、電話の設定の不正な修正を可能にします。

回避策はいくつかの脆弱性に利用できます。Cisco はこれらの脆弱性に対処するために自由な修正済みソフトウェアを提供しています。詳細は

<http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20020522-ip-phone-vulnerability> でこの文書のオンライン コピーの下でおよびで利用できます

該当製品

修正済みソフトウェア

Cisco IP Phone モデル 7910、7940、および 7960 はこれらの脆弱性から影響を受ける唯一のシスコ製品です。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品においてこのアドバイザリーの影響を受けるものは、現在確認されていません。

改訂履歴

リビジョン 1.1	2002- July-31	中間から最終にステータスを変更して下さい
リビジョン 1.0	2002- May-22	初版リリース

利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。